



ソフィアだより



『本真剣』 倉橋惣三

子どもの心は一時一事、一事一我がその特性である。
ちょっとでも面白いことがあれば、
すぐ他事一切を忘れる。
興味の向かうところ直に全我をその中に没入して
躊躇(ちゅうちょ)し遅疑(ちぎ)するところがない。
これが子どもの本姓である。

江戸時代の日本の人口を調べるとおよそ 2800 万人でした。
そこから 100 年経った 1960 年にはおよそ 4 倍の 1 億人になっています。
その時代から半世紀強経った 2024 年、日本の人口は、1 億 2156 万 1801 人です。

昨年から 86 万人減少です。毎年ほぼ 100 万人ずつ減っている現状に、人口減少社会は確実であると痛感します。人口が急減することにより、超高齢化の問題や経済規模の縮小などが不安材料となっています。ですが、人口減少をメリットだとの考え方もでてきています。

消費エネルギーの減少で火力発電や原子力発電の問題も和らぐかもしれません、ごみも減ります、食料や資源や土地を奪い合っている戦争の火種も沈静していくかもしれません。問題も良い面があるのだと考えさせられます。ともあれ、今現在を生きている子どもたちが、意欲的に遊び、食べ、寝て、楽しい生活が出来る場所にしていかねばと。

『こどもまんなか社会』と今保育界ではうたわれていますが、こどもの姿を通して大人も心が満たされる活動や情報を発信していくことも園の使命だと考えます。なにより、子ども達が好奇心をくすぐられ面白い、楽しい、やってみたいがあるソフィア園であるよう努力したいと思います。こどもの笑顔は大人に何倍もの勇気や力を与えてくれます。

子ども達のたくましく生きていく力が、深まる秋の中で大きく伸びますように。

ソフィア東生駒こども園 園長 中畑 直実

